

発 行

三 恵発行者 社会福祉法人 **三 恵 会**

〒792-0035

愛媛県新居浜市西の土居町2-8-12

TEL (0897) 31-1775

FAX (0897) 31-1778

災害の記憶

平成16年9月29日17:40頃、台風21号にともなう豪雨によって、大規模な土石流が発生し、水と土砂と流木が「やすらぎの郷」に押し寄せた。

決して忘れてはいけない体験をした、当時のやすらぎの郷副施設長岡田慶子さん（現、ハートランド三恵施設長）に当時の様子を聞いた。



豪雨後の利用者の居室

・当日の様子はどんな感じだったのでしょうか？

17時20分頃、本部よりやすらぎの郷にハートランド三恵への応援要請があり、男性職員数名を応援に出しました。その後一巡すると水路の水が増えていたので、職員用、公用車の移動を開始しましたが、公用車の移動中にドアが開かない位の水位になり公用車のほとんどは水没しました。2階食堂に雨水が入ってきたとの知らせで、2階の水を止めることができたのですが、同時に1階に土石流が押し寄せてきました。

・1階の様子はどうでしたか？

土石流の少し前にあゆみ苑（身体障害者療護施設）食堂に泥水が入ってきたので半数くらいのご利用者は事務所前の方に避難しました。不安のため泣き叫ぶご利用者もいました。一気に土石流が押し寄せ、あゆみ苑にいた職員は食堂のご利用者を避難させ、電気が消えている部屋も全室点検した結果、ご利用者が二人残っていてベッドの直ぐ下まで水が来ていました。一人の方は100kg位有りましたが、居合わせた職員で救助する事ができました。

あゆみ苑のご利用者を2階、3階に移動し、

全員の無事が確認されました。全てのご利用者（特別養護老人ホーム、ケアハウス、身体障害者療護施設）が復旧まで安全・快適に過せるように準備を進め、落ち着いて過せるように、状況を説明し理解をしていただけるように努めました。

色々な場所に居た職員が瞬時に判断して、次々と行動し、周りの職員に声を掛け合ってそれぞれにチームとリーダーができ、知恵を出し合いながら、深夜近くまで作業を行いました。

例えば、1階にある厨房では明朝の食事を作るために、また、事務所・デイサービス・訪問介護・居宅支援等ではパソコンや書類が濡れないために、泥水の浸入を最小限にとどめる工夫をし、また、業務の再開が1日でも早くできるように片づけを行いました。医務室とあゆみ苑は壊滅状態でした。



施設内の土石流をボランティアの人達がのけている。

1階の施設内を泥水が川のように流れ、水の下には想像も出来ない量の土砂、中庭や居室等に数え切れない流木…今後の復旧作業を思い浮かべることができないくらいの惨状の中、明日から大変な作業を一致団結して取り掛かることを確認し合い、明日出勤する職員に現状と作業ができる体制での出勤を伝え、当日は解散しました。

・困った事は何でしたか？

エレベーターが動かなくなったことです。職員が自主的に呼びかけて翌朝の食事から階段に並んで手送りで上げ、時間通りに食べていただきました。食

事関係だけでなく、ゴミ、洗濯物等々エレベーターの便利さが身にしみました。

施設進入の道路が寸断され通行不能になり、食材等を手渡して搬入し、出勤も自転車や徒歩等で工夫が必要でした。

・良かったことは何でしたか？

電気、電話、水道、ガスが使えたことです。

多くのボランティアやグループ職員の応援があり、励まされ、支えられ希望を持たれたことです。ボランティアの力って凄い！素晴らしい！感謝の気持ちでいっぱいです。

皆様のお陰で、デイサービスが2週間で再開することができました。

訪問介護では、待っているご利用者、被災したご利用者の在宅生活を支えるために通常通り業務を行うことができました。

被災後、すぐに県知事、県議会議員、市長、市議会議員などの視察があり、今後の対策を検討していただき、早急に砂防ダムを造っていただきました。

・大変だった事は何でしたか？

建物内や敷地内のあまりにも膨大な土砂の撤去と泥水に浸かった器具の補修でした。

災害の翌朝、1台の重機がボランティアで土砂を除去してくださっていました。

新居浜地区は土砂災害であちこち大変でしたので、土砂を除去する道具が足りず、業者の方が松山から運び、市社会福祉協議会がスコップ、一輪車、バケツ、ほうき、モップなど諸々の物を多量に貸し出してくださり、新居浜工業高校、業者より多量のウエスをいただき、大勢のボランティア（1日100人）に助けられました。土砂の撤去に1ヶ月以上掛かりました。

・今後の取り組みとして気をつけていることがありますか？

今後の参考にと当日勤務していた職員全員から、土石流が来たときから退社まで時系列に沿って「そのとき私は何をしていたか」を記入してもらいました。多くの職員が慌てないで、的確に判断して自主的に行動できていたこと。また、指示が出たときは迅速に協力体制を作ることができたので、怪我人を一人も出さず、物品等の被害も最小限にできたのだと思います。

災害以降、気をつけていることとして水害が予想されるときは、エレベーターを上階で止めておくことを確認しあいました。また、災害以前から実施していた排水溝や樋は定期的に掃除する。ニュースや天気予報に注意する。大雨時は施設内外、側溝の巡回を実施し、早い判断をする。排水ポンプを確保しておく。土囊の



施設内の土石流をボランティアの人達がのけている。

定期的な点検と積み方の訓練。危険が予想されるときは、男性職員が残り対応できる体制を敷く。救急法や災害訓練を実施。

緊急時の連絡体制の定期的な確認などです。

「災害は忘れた頃にやってくる」

「備えあれば憂いなし」

のことわざのように、普段から防災意識を持ち、自力で脱出困難な方々の命を預かり、守っているという自覚を持ち、職員に徹底することが大切です。災害時だけでなく、通常の仕事の中で迅速で適確な判断で行動できるように仕事をするのが、いざというときに役立つと思います。

今回の経験から、ボランティアの偉大さを再確認することができました。自分でできるボランティアに職員は積極的に取り組むことはもちろんですが、施設としても地域に役立つように身近なところから取り組んでいくことだと思います。



各施設行事様子

十全保育園

8月19日（火）
『プール大会』

子どもたちは、プールで思いきり水あそびを楽しんだ後、しゃぼん玉、水鉄砲、色水あそび、どろんこあそびをしました。

他のクラスの子どもたちとの交流もあり、異年齢であそび合う姿も見られ、楽しい時を過ごしました。



9月の行事予定

ディサービス交流	2日（火）	13：30～
お誕生会	5日（金）	10：15～
はがき投函	12日（金）	10：00～

このたび三恵荘に鈴虫がやってきました。リンリンと鳴き始め、涼しい音色を聞かせてくれています。

まだ暑い夏真っ只中ですが、少しずつ秋の訪れを感じる今日この頃です。

リビステージ三恵

『リンリン♪』

9月の行事予定		
神事	3日 (水)	10:00~
観月会	19日 (金)	17:30~



ハートランド三恵

8月4日 (月)

『介護教室』

7月の大生院公民館に引き続き、今回は中萩公民館において、家族介護教室を行いました。

「身近な生活の中での介護」ということで、在宅介護の基礎の基礎<車椅子への移乗降・オムツ交換・着替え>を実際に介護する人とされる人々に分かれて体験して頂きました。

その中でたくさんのご意見やご質問をいただき、我々福祉に携わる者として、微力ながらもこのような形で地域の皆さんのお役にたてたことに感謝し、これからも地域の中のハートランド三恵として共に歩んで生きたいと思えます。



オムツの種類 (あて方説明)

9月の行事予定		
神事	3日 (水)	10:00~
敬老会	13日 (土)	13:45~

9月18日 (木) は十全グループ会です。



夏祭り

今年も各施設で、夏祭りが盛大に開催されました。夏祭りの様子も紹介します。

地球温暖化の影響にて、猛暑続きの暑い慰霊祭となりました。

慈眼寺導師代理の読経が流れる中、やすらぎの郷で共に生活したおひとり、お一人のお顔や様々な思い出が次々と思い出され、懐かしさと寂しさがこみ上げました。有り難い法話をお伺いした後は、踊りを指導してくださった長井先生にも輪に加わって頂き、やぐらを囲み、お亡くなりになられた方々を一同に偲びながら、夏の夕べをみんなで楽しく賑やかに踊りました。

やすらぎの郷

8月2日（土）
『慰霊祭』



8月22日（金）
『ビアガーデン』



ようやく涼しくなった8月22日の夕方、やすらぎの郷のビアガーデンを行いました。

金栄福祉ボランティア、新居浜工業高校、川崎医療福祉大学のみなさんも参加くださり、給仕係としてお手伝いいただきました。

又、日頃ご支援いただいているご家族や地域のみなさんに感謝しながら、みんなで美味しい料理を食べたりカラオケを楽しんだりと心やすらぐ一時を共に過ごしました

去り行く夏の思い出を共に作ることで明日への元気と力になりました。

9月の行事予定

ボーリング大会 (あゆみ苑)	24日（水）	PM～
親月会	26日（金）	17：30～

8月8日（金）

『ふれあい盆踊り大会』

ハートランド三惠



今年で、17回目となる恒例の盆踊り大会が盛大に行われました。当日、午前中はかなり怪しい空模様でしたが、衣笠塚お祓い及び我々全職員の日ごろの行いのおかげで、午後からはすっかり晴れ渡り、絶好の夏祭り日和となりました。焼き鳥が空を飛び、綿菓子はモクモクとふくれあがり、ラムネが泡吹く大盛況ぶり！後半には花火も打ち上げられ、大盛り上がりのうちにお開きとなりました。

これもひとえに地域の方々、ご利用者とそのご家族、そして三惠会各施設の皆様のおかげと心より感謝いたします。来年もまたやりますよー！！

ハートランド三惠と合同で盆踊りをしました。

年間で最大の行事に、地域の方・家族の方も大勢御参加され、一緒に踊って食べてと楽しめました。

北野三惠荘

三惠ホーム

今年も毎年恒例の地域交流三惠盆踊り大会が行われました。

利用者様、ご家族、ボランティアさん、地域の皆さんをはじめ、たくさんの方々に集まっていたいただき、大変にぎやかな盆踊り大会となりました。盆踊りの他にも、様々な模擬店、打ち上げ花火、同じ東温市内にある坊ちゃん劇場の役者さんに太鼓や踊りを披露していただくなど、楽しい夏の夜を過ごすことができました。



8月19日（火）

『第27回地域交流

三惠盆踊り大会』

9月の行事予定

愛媛FC観戦	5日（金）	18:00～

コミュニティハウス三恵

8月27日（水）
『夏祭り』



8月27日（水）午後1時よりコミュニティハウス三恵では「夏祭り」を開催しました。

午前中から地域（東西楠崎）のボランティアの方々、新居浜南高校、新居浜工業高校の学生ボランティアが参加して準備を手伝ってくれました。

ゲームコーナーでは、空き缶ボーリングや、お手玉ダーツ、体験コーナーでは、陶芸の絵付け、手すきハガキ作り、パソコンでのうちわ作りなど多くの人が参加しました。

バザーでは焼きたての焼き鳥やフランクフルト、ポップコーンに舌鼓をうっていました。

盆踊りでは、日頃練習した「炭坑節」「小女郎たぬき踊り」を披露し、大抽選会をして大盛り上がりで夏祭りの幕を降ろしました。

「コミュニティハウス三恵」ならではの子どもから障がい者、高齢者、地域を巻き込んでの楽しいお祭りとなりました。みなさん、お世話になりました。おつかれさまでした。



イラスト 佐竹広式（あゆみ苑）

挑戦

希望の館

第23回 トライアスロン中島大会

今年も希望の館から青木進治（作業療法士）と濱岡孝之（作業療法士）が、第23回 トライアスロン中島大会（8月24日）に挑戦しました。

《 青木進治 》

個人的な都合で7月末以降練習が出来ず、昨年とは違った不安を抱えながらの出場となりましたが、今回も大勢の方々に支えられて無事に完走できました。公式記録はまだ（8月25日現在）ですが、記録も数秒（笑）更新できたようです。練習不足でも記録の更新につながりましたが、決してそのことに甘えることなく、そして完走するという初心を忘れず、これからもコツコツと練習を続けようと思います。『ご声援ありがとうございました。』

《 濱岡孝之 》

今年は、故障もあって練習も少なく不安もありましたが、レースを楽しむことを目標に参加してきました。スイムでは殴られ蹴られ、バイクでは強烈な浜風、ランは灼熱、トライアスロンの醍醐味を十分に味わうことが出来て大満足でした。沿道からの応援も暖かかったです。痛くて、しんどくて、辛かったレース、矛盾していますが、とても楽しかったです！今年も自分に勝てた！！

皆さんも一緒にどうですか？トライアスロンは敷居の高いスポーツじゃないですよ。（2年前に作業療法士の長期実習に希望の館に来ていた方も、私たちに影響されて一大奮起！今年初参加で見事完走されました。）

※ 希望の館では、トライアスロンのみならず自転車同好会を結成してマウンテンバイクやロードバイクの大会にチームエントリーしています。興味のある方が居られたらご一報ください。



9月の行事予定

オカリナ演奏	3日（水）	14：00～
手打ちうどん	24日（水）	11：00～

劇団「神楽」

8月11日（月）、希望の館で劇団「神楽」の皆様にご披露していただきました。初めての舞踊ショーに釘付けとなった利用者さんからは、「あの人は本物の美人じゃ」と絶賛の声が上がっていました。小さい子供さんの踊りも愛らしかったですね。最後はみんなに握手をしていただき記念写真をパチリ。また是非来ていただきたいです！



希望の館



三恵ホーム

8月12日（火）、劇団「神楽」様による三恵ホーム公演が行われ、公演前から多くの利用者様が、今か今かと楽しみにされていました。

神野泰志座長を始め、劇団の方々が登場するたびに真剣に見入っていました。利用者の皆様も普段あまり見ることの出来ない舞踊ショーを観ながら劇団の方々と楽しいひと時を過ごすことが出来ました。

8月18日（月）コミュニティハウス三恵に劇団「神楽」の神野泰志座長、をはじめ団員さんが来てくれ舞踊ショーを披露してくれました。とってもキレイで利用者さん達もウツトリ。。。舞踊ショーの中にちょっとした笑いネタを仕込んでくれたのも、心の底から楽しめました。

最後に団員のみなさんが新居浜太鼓祭りのハッピーをはおり、「ちょおうさじゃ」の曲に合わせて踊りを披露してくれました。



コミュニティハウス三恵



ハートランド三恵

8月19日（火）、神野泰志座長率いる劇団「神楽」ハートランド三恵に再び帰ってきてくれました。。。

新しいメンバーも増え、可愛い座員ちゃんも座長の足元で堂々たるもの・・・しっかり、お役を全うしてくれました。

おひねりも飛び交い、拍手喝采。楽しいひと時をおくることができました。

少林寺拳法交流会

やすらぎの郷

8月23日土曜日に、少林寺拳法参加者16名と新居浜高専奇術部3名（引率2名）がやすらぎの郷へ来てくれました。

交流会の前に1F～3F各フロアに分かれて清掃をしてくださいました。ガラスがピッカピカになり、気持ちがいいです。ありがとうございました。

交流会は14:30～ 1F食堂で行われ、司会はおにたろう鬼太郎こと十全総合病院の作業療法士 曾我部先生。曾我部先生は、親子で少林寺拳法に取り組んでいます。まず基本技を披露。気合の入った演技に利用者さんも「ドキッ！」

その後、幸せならてをたたこう、サイコロビンゴを利用者さんと共に行いました。幸せなら手をたたこう♪では、歌詞に合わせて元気よく歌い、足や手を叩き、緊張もほぐれました。サイコロビンゴとは、少林寺の子供たちと利用者さんが同時にサイコロを降り、同じ目を出すゲームです。ビンゴが出ると手作りメダルがもらえます。利用者さんと子供たちの息はぴったりで、いきなり三連続ビンゴが出て、とても盛り上がりました。メダルを首にかけてもらってる利用者さん達はとってもうれしそうでした。



奇術部の世界にどっぷり。

後半は、新居浜高専奇術部さんの登場です。華麗なるマジック、ジャグリング（シガーボックス、中国ゴマ）を見て「うわーすごい！」「どうなってるの？」と歓声と拍手の嵐でした。会場にいた人達は、奇術部のファンになりました。来年も素敵なショーを披露しに遊びにきてください。

ありがとうございました。



かっこいい基本技に「ドキッ」

職員研修

日・曜日	内 容	時 間	実 施 施 設
4日(木)	緊急蘇生法(人形を使用して実習)	17:30~	本 部(リハビリステーション三恵荘にて)
4日(木)	きぼう講座(第8回)	13:00~	希望の館
8日(月)	中萩校区家族介護教室	10:00~	リハビリステーション三恵荘(中萩公民館にて)
9日(火)	大生院校区家族介護教室	10:00~	リハビリステーション三恵荘(大生院にて)
11日(木)	緊急蘇生法(人形を使用して実習)	18:00~	本 部(やすらぎの郷にて)
11日(木)	6年目以上研修	14:00~	本 部(やすらぎの郷にて)
12日(金)	6年目以上研修	14:00~	本 部(リハビリステーション三恵荘にて)
14日(日)	上原介護予防教室	10:00~	リハビリステーション三恵荘(上原自治会館にて)
18日(木)	職員勉強会	17:45~	やすらぎの郷
21日(日)	宮東(中萩)介護予防教室	13:00~	リハビリステーション三恵荘(宮東自治会館にて)
24日(水)	6年目以上研修	14:00~	本 部(希望の館にて)
25日(木)	緊急蘇生法(人形を使用して実習)	17:30~	本 部(ハートランド三恵にて)
26日(金)	6年目以上研修	14:00~	本 部(希望の館にて三恵ホームも対象)
26日(金)	救急について	18:00~	本 部(希望の館にて三恵ホームも対象)

編集後記

朝晩だいぶ涼しくなりました。季節の変わり目ですので、体調管理に気をつけてください。

今月は各施設で夏祭りイベントが盛大におこなわれました。楽しい行事の様子が伝わりましたか？ 劇団「神楽」もきれいでしたよね

今月号のトップページに「決して忘れられない体験」をした岡田施設長(ハートランド三恵)にお話を聞いて、記事にしました。たくさんの人達に助けられ復旧する事ができました。感謝の気持ちを忘れずに、これからも頑張っていきましょう。